

報告日：令和5年7月6日

名 称	令和5年度第1回 環境審議会		
日 時	令和5年7月6日（木） 10時00分～10時45分		
場 所	御殿山会館3階 大会議室		
出席者 （敬称略）	【委員】鈴木会長、渡邊副会長、廣田、斎藤、梶原、永嶋、杉本、大森、橋本、小太刀 【欠席】松島、森、田島、神山 【事務局】関口部長、別井課長、金子課長、大出、川田、橋本、鈴木（栄）、羽石		
内容及び 結果等	1 開会（司会：大出補佐）  2 会長挨拶（鈴木会長）  3 議題（進行：鈴木会長） （1）報告事項 ア 第5次環境基本計画の令和4年度実績について イ 省エネ家電購入補助制度について ウ 廃棄物処理手数料の見直しについて エ 公共施設照明のLED化について （2）協議事項 なし （3）その他 任期満了に伴う委嘱期間の更新等について  4 閉会		
配布資料	別紙のとおり		
次回予定	令和5年11月上旬を予定		
記 録 者	環境政策係長 大出 薫		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)			
公開・非公開の別	公 開 ・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数	人

## 令和5年度第1回鹿沼市環境審議会会議記録

委員氏名	鈴木	廣田	松島	森	齊藤	梶原	永嶋	杉本	大森	田島	橋本	小太刀	神山	渡邊
出欠	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○

### 【事務局】

- 事務局……関口部長、別井課長、大出係長、鈴木主査、羽石主任主事
- 環境課……川田係長
- 廃棄物対策課……金子課長、橋本係長

### 1 開 会

### 2 会長挨拶

#### (1) 会長挨拶

市民生活を考えるとエネルギーの高騰が大きく、不安を抱いている所。特にエネルギーの高騰が大きく、国の補助も9月で切れてしまうため、国民が不安になることが予想される。

第5次環境基本計画の審議については、去年策定したものの速報値が報告されるが、良い結果が出れば良いと期待している。計画に基づいて実施していくことは大切なことではあるが、進行管理をしていかないと計画倒れになってしまう可能性がある。その内容をこの審議会において議論する場であり、特に環境審議会は環境全般を担う重要な機関である。そこで評価をし、意見をし、提言をしていくという役割がある。ここで出た良い意見を市の方に答申をし、よりよい方向へ向かっていけたら良いと考えている。今日は短い時間になるかもしれないが、皆様の思っている意見を出していただきたいと思います。よろしくお願いたします。

### 3 議 事

#### (1) 報告事項

ア 第5次環境基本計画の令和4年度実績について

事務局：《鈴木主査が資料1及び資料1-2により説明。》

〈その他質疑〉

【梶原委員】No9及び10の報奨金支給について目標の達成率は？

【事務局】予算ベースでいうと107万円の執行残があり、目標を達成したとは言えない状況であるため、今年度当初に住宅メーカーに制度照会の通知を発送し、申請件

数の増加を図っている。

【梶原委員】報奨金の金額は、物価高騰に伴う見直しを検討しているか？

【事務局】検討していないが、栃木県の補助金（50万円）と併用可能とすることで負担軽減と施策の推進を図っている。また、栃木県は太陽光発電設備等の共同購入事業も実施している。

【梶原委員】栃木県の制度は、設置後申請が可能なのか？

【事務局】事前申請のみで、蓄電池の導入も必要となる。

【梶原委員】No30の堆肥化センターの目標値について、同施設は、目標達成が可能な処理能力があるのか。

【事務局】後日確認して回答する

(担当部局確認結果) 施設処理能力の100%を目標値として設定したとのこと

【梶原委員】No36のプラスチック代替製品は実績が0だが、取組はしたが結果的に0だったのか、何もうごきがなかったのか？

【事務局】昨年度は代替製品の洗出しを行ったが、製品化に至らなかった。今年度は環境活動推進会議として取組、形にしたいと考えている。

【梶原委員】何件くらいを開発する予定なのか？

【事務局】具体的な件数は設定できない。何かアイデアがあれば、委員の皆様からも意見をいただきたい。

【梶原委員】No62の光化学スモッグは、いつ頃発生したのか？

【事務局】令和4年7月2日に雀宮で発生し、県央地区（宇都宮市、芳賀町、高根沢）に発令した。

【梶原委員】No67の監視カメラは、どの場所に設置し、今後増やす予定があるのか。

【事務局】板荷地区のトンネルに入る道の手前と南押原の72カントリーの2か所に設置した。今後、きれいなまちづくり推進員による情報提供等を受け増やしていきたいと考えている。

#### イ 省エネ家電購入補助制度について

【梶原委員】予算額に達した場合は打ち切りとあるが、現在の申請状況は？

【事務局】予算額は1,800万円で600件の申請を見込んでおり、昨日時点で160件弱の申請を受け付けた

#### ウ 廃棄物処理手数料の見直しについて

【梶原委員】③の粗大ごみの自宅引取りについて、以前、個数が多い場合の割合を要望した気がするが検討はしたのか。

【橋本】4個まで2,000円など料金設定の検討はしたが、受益負担の原則や分かりやすさの観点から原稿案となった。

【小太刀委員】⑦の臨時戸別回収は、廃止の理由が「市民の利便性の向上」を言うのであれば、単に廃止するだけでなく代替案等があるべきでは

【橋本】実際の利用者が遺品整理業者等であり、市民の直接利用の件数が少ないこと、申

請を受けてから実施まで2カ月程度の期間を要する場合があるため、より迅速な民間業者による対応とした。

【鈴木会長】いずれにしても、市民への十分な説明をお願いしたい。

#### 4 その他

【梶原委員】3Rアプリの利用実績を教えてほしい。当日ステーションに捨てられているごみを通知してくれるので、とても便利なアプリだ。

【橋本】登録者数は1,500件で、アクセス件数は300件/日だ。

【梶原委員】アプリ普及の目標値はあるのか？

【橋本】目標値は設定できないが、窓口や電話での問合せ時において周知をし、徐々に増やしていきたいと考えている。

【鈴木会長】そのほか質問等あるか？報告のとおり了解するということで良いか？

【一 同】《異議なし。》

#### 【事務局】

- (1)委員の委嘱期間について。現在の委嘱期間は令和5年10月13日までとなっているため、新たに2年間の委嘱をするお願いすることとなる。公募委員についてはHP等で周知し、それ以外の委員については後日各種団体あてに事務局から推薦書を送付する。
- (2)次回の会議は、11月頃開催予定。詳細は、改めてご案内する。

#### 4 閉 会